

■プラン名:

教員の「考える時間」を生み出す「校務DX 実践運用・自走化プログラム」

■企業名:

株式会社SAMURAI

■このプランは、事業計画書の以下の項目に対応しています

2. デジタル環境の整備と教育内容の充実

●概要

その他

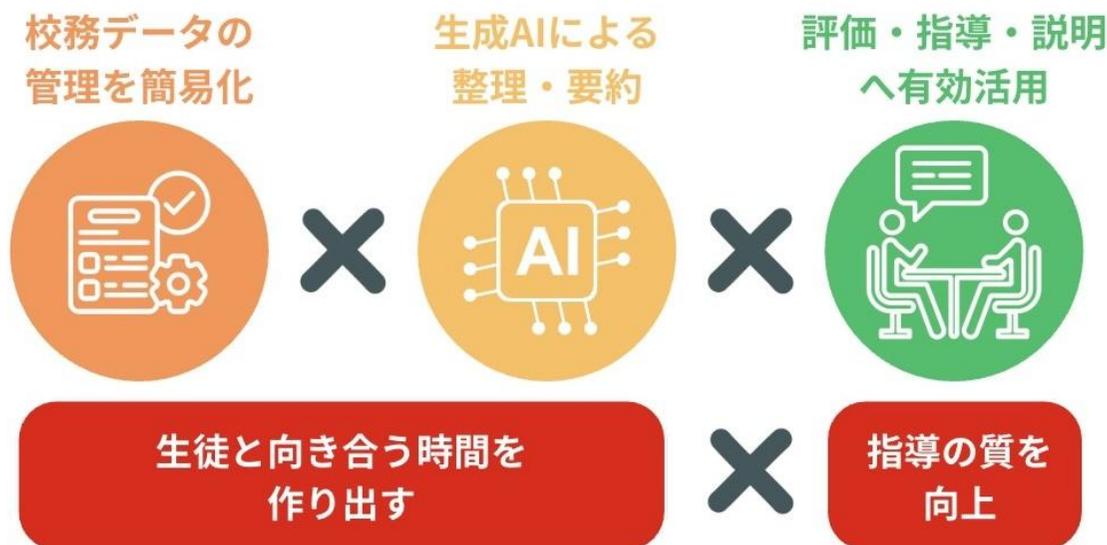
先生方の「生徒と向き合う時間」を生み出す — 日常校務を“まとめて軽くする”生成AI活用 —

<対象>

- 全ての教員様が対象になります。

<期待される効果>

- あらゆる校務における、データの入力・収集作業を自動化し、生徒と向き合う時間を生み出す
- 通知表所見、評価コメント、面談資料など、教員の負担が大きい文書作成、分析業務を効率化できる
- 生徒と向き合う時間が増えたことで、より質の高い評価・面談・指導へ自然につながる



○教員の「生徒と向き合う時間」を生み出す「校務DX 実践運用・自走化プログラム」

●ポイント

特徴 01

既存システムを活かし 学校側の導入負担を最小限に

機能を活用し、生成AIによる「通知表所見の自動下書き作成」「アンケート集計・分析」「保護者向け文書の自動推敲」を実現。既存資産を活かしながら、コストと時間を抑えた現実的な校務DX推進をサポートします。

学校側の導入負担を最小限に

既存データ 校務支援システム

- 成績・出欠・行動記録データ
- 既存の校務システムを有効活用
- 過去の指導要録・日誌を参照
- 校務支援システム等からデータ抽出

生成AI活用し 効率化

- 所見案・指導案の自動生成
- 校務文書の校正・要約
- アンケート自由記述分析
- 保護者対応メール案作成

横断的な 運用改善

- 教務・進路・生活指導連携
- 分掌を超えた情報共有
- 緊急時対応の迅速化
- 働き方改革への寄与

トータルでのご支援が可能

特徴 02

校務全体での構造的な改善

業務フロー自体の再構築を行います。「ルーブリック評価」の整理、成績処理、三者面談資料作成、通知表発行までを一気通貫で効率化。データに基づく客観的な指導と、教員間での評価基準を統一し、属人的な業務を標準化することで教育の質の向上に寄与します。

一連の校務プロセスを改善

- ルーブリック評価表のデジタル運用
- 観点別評価の自動集計ロジック構築

日常校務の負担軽減

- 出欠・日誌のデジタル入力
- 転記作業・重複入力の廃止
- 資料のペーパーレス化
- 掲示板機能による連絡効率化

データ活用文書化

- 生徒カルテによる多面的分析
- 面談資料・通知表の自動出力
- 保護者へのフィードバック充実
- 評価アンケートの分析

特徴 03

校内で共有・継続できる 校務DX運用をご支援

外部支援終了後も学校独自で運用を継続できるよう、持続可能な体制構築を支援します。運用ルールのマニュアル整備を実施。俗人化しない「組織のDX力」を高める、校内リーダーの育成、校内研修の実施キット提供など、自走化に向けて多角的にサポートします。

ノウハウ 強化

校務運用の網羅的DX化

- 業務マニュアル・手順書の整備
- 汎用的なプロンプト集の共有
- トラブルシューティング集作成
- セキュリティ・ガイドライン策定



自走化 状態

継続的に自走できる環境

- DX推進リーダー・チームの育成
- 校内研修の定期実施サイクル確立
- 年度更新・引き継ぎルールの定着
- 新しい技術への適応フロー構築

○時間短縮につながる校務の効率化のイメージ

アンケート集計

時間削減 91%

作業内容
クラス全員の意見収集と分析

BEFORE 4.5時間

手動集計 + エクセル入力



AFTER 25分

AIによる自動集計 & 分析

短答式採点

時間削減 66%

作業内容
定期テスト 短答式問題の採点

BEFORE 12時間

一問ずつ目視確認・手動採点



AFTER 4時間

AI採点支援で採点基準の統一化

教材作成

時間削減 70%

作業内容
学力差に対応した個別教材

BEFORE 3時間

資料検索・編集・レベル調整



AFTER 55分

AIが個別最適化教材を自動生成

🎓 教育の質向上 - 生徒と向き合う時間の創出

📍 佐賀県立高校の生成AI活用事例

出典：佐賀県教育委員会公式発表
(2024年)

🧠 生成AI活用による校務効率化
通知表の所見作成で生成AIを活用

👤 教員一人あたり時間創出 **週7.2時間**

📍 熊本県立高校の生成AI活用事例

出典：熊本県学校教育情報化推進計画
(令和6年度)

✍️ 入試関連文書のAI自動作成
既存データ活用で業務プロセス改善

🕒 業務時間削減効果 **年間135時間**



アイデア次第で 先生的时间創出は無量大！

生成AIが様々な場面で先生の仕事を助けることで、生徒と向き合う時間を増やします



文書作成の負担軽減

- 保護者向け通知文の瞬時作成
- 指導要録・通知表のコメント案作成
- 校内連絡文書の自動下書き



教材作成の効率化

- 個別最適化された小テスト作成
- 難易度別の課題案を自動作成
- 理解度に合わせた補助教材の提案



採点作業の自動化

- 記述式回答の一次採点補助
- 生徒レポートの添削支援と改善提案
- 評価コメントの自動生成



指導計画作成の効率化

- 年間指導計画の構成案を自動作成
- 単元計画のテンプレート提供
- 行事予定と連動した時間割調整



面談・相談対応の準備

- 生徒面談の質問リスト作成
- 保護者会の資料テンプレート
- 進路指導資料の整理と要約



探究学習のサポート

- テーマ設定の視点提案
- 情報収集と整理のアシスト
- 論文の構成や発表資料の助言

○教員の「生徒と向き合う時間」を生み出す「校務DX 実践運用・自走化プログラム」

●参考価格

【条件】教員20名の想定

項目	内訳	小計(税込)
研修実施費(講師費)	研修一式	330,000円
自走化・校内定着 支援	校内DX推進担当(リーダー)向けフォロー支援 校内展開時の運用相談・改善アドバイス 活用状況を踏まえた改善ポイント整理	165,000円
		合計495,000円

【留意事項】

- 本価格は 参考価格 です。対象人数、実施回数、支援範囲に応じてお見積りいたします。
- 生成AIは先生の判断や成績の決定を代替するものではなく、情報整理・文章化・下書き作成の補助として活用します。
- 訪問型支援を実施する場合、旅費・宿泊費は別途お見積り となります。
- 研修・テンプレートは、研修終了後も 校内で継続利用・改変可能 です。

DXハイスクールを含む豊富な指導実績と全国400名超のIT講師、実践的なオリジナル教材で質の高いIT教育を実現

強み
01

育成ノウハウ

DXハイスクールを含む豊富な育成実績で培ってきたノウハウを活かし、多様なIT課題に合わせた教育を提供



強み
02

講師

当社独自のトレーニングを受けた400名超の講師が学習者の目標達成を支援



強み
03

自社開発教材 学習支援システム

インプットとアウトプットができる実践的な自社開発教材、質問や相談ができる学習支援システムで学習をサポート



校務DXに関するアンケート(所要時間: 1-2分)

<https://forms.gle/PP5dNEfMWR7b2R4L8>

ご回答いただいた高校様に、明日から使えるAIプロンプトをお送りさせていただきます

* デジ連様に監修いただいております

忙しい先生方の味方
残業時間を減らす!
高校教員のための

『コピペで終わる』 魔法AIプロンプト 30選

SUPERVISED BY
一般社団法人デジタル人材共創連盟(デジ連) 代表理事
鹿野 利春 様 監修
(京都精華大学メディア表現学部 教授 / 文部科学省初等中等教育局視学委員 他)

 教科指導 小テスト作成から 授業導入まで	 担任業務 所見作成や 学級通信を効率化	 事務・校務 報告書や 保護者対応も安心
--------------------------------	-------------------------------	-------------------------------

Presented by
 SAMURAI

© 2026 SAMURAI Inc. All Rights Reserved.

○SAMURAIへのお問い合わせ先

ご興味がありましたら、以下からお問合せください。

企業名：株式会社SAMURAI

電話：03-5790-9039

メール：bunkyo01@sejuku.net

ホームページ：<https://uschool.sejuku.net/>